

団体名	チーム御前浜・香櫨園浜 里浜づくり		
団体の所在地	西宮市	代表者名	加藤一郎

1. 事業名	海岸の環境保全活動の実践と検証
2. 実施期間	平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日
3. 主な実施場所	御前浜・香櫨園浜
4. 活動形態	実践活動
5. 活動内容・結果 (参加者、階層・人数等)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 除草活動と、環境学習やイベントを通じた啓蒙活動 除草活動は毎日曜日午前中を定期的に、後は毎朝の漂着・投棄ゴミの回収などメンバーの都合の付く時に活動をした。参加者メンバー延 8 5 9 名、ボランティア延 3 0 1 名で活動が広がってきた。 香櫨園小学校、浜脇小学校の 3 年生児童に対する環境出前講座をそれぞれ年 2 回実施した。 県立海洋体育館のカヌー親子体験教室に、環境に関する講師を 3 名派遣した。 親子で参加する環境学習「浜辺であそぼ！里浜健康体操」を月一回延 6 回開催した。 阪神南ビジョン委員会主催の「エコなまちづくり」シンポに西宮市を代表して講演をした。 ・ 県のレッドデータブックの C ランクに指定されているコウボウシバの保護観察を半年間定点観察し記録にまとめた。 ・ 浜の利用アンケート調査を行い 5 3 名から回答を得た。 ・ バーベキューエリア指定の実践運用について兵庫県尼崎港管理事務所と協議した。 ・ 毎月開催した世話人委員会で上記の勉強、方針確認を行った。出席者 1 1 8 名、ゲスト 1 7 名
6. 成果・反響・ 反省点等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境維持活動では 4 5 L ゴミ袋 6 6 9 袋、9 0 L ゴミ袋 1, 0 2 2 袋を回収した。 ゴミの無い素晴らしい環境が維持出来ている。 ・ 小学校の環境出前講座は延 6 9 6 名の児童が参加。カヌー親子体験教室も、この浜を大切に思う気持ちと、環境維持の大切さを理解してもらえ、家庭での対話においての広がりが期待できる。 ・ 阪神南ビジョン委員会のシンポジウムでは、チームの環境取組活動が広くアピールでき、6 7 名の出席者の共感を呼べた。 ・ コウボウシバの保護観察記録は、県尼崎港管理事務所や県人と未来の自然博物館の服部教授にも確認頂き、最終報告書に纏めた。尼管は県民の問い合わせにこの報告書で対応できると評価いただいている。 ・ 浜の利用者アンケートは、平成 2 5 年度に西宮市が策定する御前浜周辺整備計画に反映させたい。 しかしながら、我々が浜の環境をここまで維持しているのに、利用者は西宮市がしていると思込んでいる。我々の活動が、助成を支援していただいている協会も含めまだまだ認知されていない。メンバーは皆浜が好きだから、喜んでいただけたらそれで良いと言っているがあくまで黒子で良いのか、難しい。 ・ これだけ素晴らしい環境が維持出来てきて、利用者は今ではむしろ当たり前の光景と感している。後退は許されなくこれからもこれを維持向上させなければならない。多くの方の協力が不可欠である。
7. 成果物	コウボウシバ保護観察記録報告書

8. 活動写真・説明	  
	<p>浜の除草と清掃活動</p> <p>環境出前講座の小学生</p>